

一般 正念場の菊川茶と稲作

渡辺 修（みどり21）



菊川市の基幹作物であるお茶と稲作について質問しました。

53・2%です。

❶ 昨年、廃業した茶工場や茶農家の状況、本年の茶業の展望と市の対応について伺います。

❷ 本年の茶工場数は51工場で7工場の減、茶農家数は416戸で63戸の減。経営基盤の強化や海外輸出を見据えた供給拡大が必要と考えています。

❸ 耕作面積が減ったことで水量を減らされると、栽培に大きく影響します。高温対策として水量の変化を要求できないものでしょうか。

❹ 高温対策における水の確保は必要であり、農業者からのご意見を踏まえ、関係機関と情報共有をさせていただきます。

❺ 米農家の数の推移、米農家の売上は増加しましたか。

❻ JA遠州夢咲によると、管内の出荷契約者数は、令和2年度292人に対し、令和6年度は196人で減少傾向にあります。一等米の割合が減少しており、売上げは増加していないと推察されます。

❼ 気候変動による高温推移の影響で一等米の割合が下がっていますが、市内ではどのように推移していますか。

❽ JA遠州夢咲管内の一等米の割合は、前年85・3%に対し本年は



一般 学校給食費を無償に

奥野 寿夫（日本共産党）



子育て世帯の経済的負担軽減のため、学校給食費の無償化などについて質問しました。

❶ 中学校を先行してというところまでは考えていない。

❷ 「菊川市総合計画」の施策として「子育て世帯の経済的負担軽減などで子育て世帯を応援します」としている当市において、学校給食の無償化の意義をどのように考えているか。

❸ 児童生徒の保護者の経済的負担の軽減や、子育て世帯の不公平感の低減につながるものと考えている。

❹ 市単独でも実施に踏み切る考えはないか。

❺ 国の責任で給食費を無償とし必要な財源を確保することを要望している。そのような中、2月26日の国の予算委員会において、給食の無償化を、まずは小学校を念頭に、地方の実情などを踏まえ令和8年度に実現する考えが示されたので、本市でも実現に向けた検討を開始する。

❻ 国が実施しない中学校給食について、市単独で実施は検討できないか。

❷ 無償化で給食の質の低下を心配する声も寄せられた。保護者にアンケートなどを実施する予定はないか。

❸ 国の学校給食摂取基準に基づき必要な栄養や質・量を確保している。保護者には、毎月献立表を提供したり、LINEで献立を公開し、給食センター運営委員会でご意見を頂いている。改めてアンケートを行う予定はない。

他に「保育料の無償化」、「国民健康保険税の子ども分の軽減」について質問しました。



小学5・6年生の給食